

滋賀県立大学生協 プレ総代会



[組合員交流]

取り組み概要

日時：5/14(火) 18:20~20:00
場所：滋賀県立大学 カフェテリア
参加者数：
総代立候補数126人のうち、約54%の68人が参加。

背景や概要：

- 総代会開催に先立ち、立候補した総代の人たちへもっと生協や総代会について知ってほしいということや、気軽に意見交流をしてほしいという思いから、総代会開催の一週間前に実施された。

活
発
な
意
見
交
流
か
ら、
よ
り
良
い
総
代
会
運
営
へ

POINT.1

総代会について事前に知ろう



プレ総代会では総代の人たちへ、総代会について・滋賀県立大学生協についての説明が行われました。

なぜ組合員を代表した総代があるのか、「協同・協力・自立・参加」の4つの使命のもと何のために大学生協が存在するのか、滋賀県立大学生協はどんな取り組みをしているのかということについて参加者の総代たちへ改めて理解を深めてもらう機会になりました。

POINT.2

楽しみながら自大学の取り組みを知る

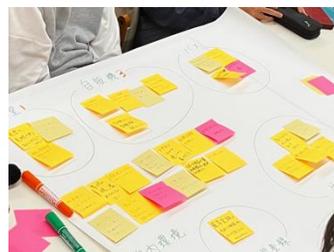
続けて、「看護食堂ナシェリア」改め今年9月にリニューアルオープンした「ベーカリーカフェ ナシェリア」の改装計画の説明が行われ、パスタやスープ、サンデーといった当時開発中の新メニュー案の試食会が実施されました。

今後の店舗計画についての説明や、試食を経て寄せられた感想や意見を踏まえて新メニューの改善が進むなど、学生の声を基にした店舗づくりについて総代たちが楽しみながら知ることができていました。



POINT.3

総代たちが議案を作り出す



最後のグループワークの時間では、「理想の大学生活」というテーマで班ごとの意見交流が行われ、生協ショップや食堂、学内環境など大学での生活に関連した意見や要望についての議論が白熱していました。

この時の議論を基に総代会当日の議題が決まり、「ショップ・食堂で提供してほしいもの」「ミールシステムを良くするには?」「学生委員会にやってほしい企画・取組」の3つの議題が一週間後の総代会で実施されました。組合員一人一人に生協運営に関わっていることへ実感を持ってもらう機会になりました。